



# 若者の声 国政に

## 「18歳選挙権」参院選公示

### 福島選挙区3氏が立候補

午前9時現在の立候補者 (右から届け出順、敬称略)



岩城 光英 66 参院議員 自民党 現③

【略歴】上智大法卒。法相、参院3期。参院党副会長。官房副長官。いわき市長2期。県議2期。いわき市



矢内 筆勝 54 団体役員 諸派 新

【略歴】早大大学院政治学研究所修士課程中退。幸福実現党総務会長・出版局長。朝日新聞記者。郡山市



増子 輝彦 68 参院議員 民進党 現②

【略歴】早大商卒。参院国土交通委員会野党筆頭理事、参院2期。経済産業副大臣。衆院3期。県議1期。郡山市

\* 丸数字は当選回数。□内は推薦政党。

第24回参院選は22日、公示された。改選数が1に削減後、2度目の選挙戦となった福島選挙区の立候補者

け付けは午前8時30分から、県庁で始まり、同日9時現在、自民党現職の法相岩城光英(66)が届け出た。氏(66)、諸派新人の矢内筆勝(54)、民進党現職の元

### 18、19歳有権者 県内3万7602人

者は福島市内でそれぞれ第一声、7月10日の投票票まで18日間の選挙戦に突入した。選挙権年齢を「20歳以上」から「18歳以上」に引き下げた改正公選法の施行後、初めて適用される今回の国政選挙。県内では3万7602人の18、19歳が新たに有権者となった。安倍政権の経済政策「アベノミクス」の是非や安保政策、憲法改正のほか、東日本大震災と原発事故から5年3カ月が経過した本県の復興加速化に向けた政策などが主な争点となる。福島選挙区では、公明党と連立政権を組む自民は現役閣僚が4期目を目指し、結党後、初めての国政選挙を迎えた民進は、共産、社民両党などと「野党共闘」で議席維持を狙う。